

令和6年度 青雲高校

(注意) 円周率は π ，その他の無理数は，たとえば $\sqrt{12}$ は $2\sqrt{3}$ とせよ。
解答はすべて解答用紙に記入せよ。

1 次の問いに答えよ。

(1) $0.3 - \left(-\frac{1}{2}\right)^2 - \frac{2}{3} \times 0.25$ を計算せよ。

(2) $-(-2xy^2)^5 z^2 \div (4x^2 y^3 z)^2 \times (-x)^3 y$ を計算せよ。

(3) 方程式 $5 - \frac{2x-3}{3} = \frac{3x-1}{2} - \frac{3-x}{5}$ を解け。

(4) $x = \frac{3\sqrt{2} + 2\sqrt{3}}{3}$ ， $y = \frac{3\sqrt{2} - 2\sqrt{3}}{2}$ のとき， $9x^2 - 4y^2$ の値を求めよ。

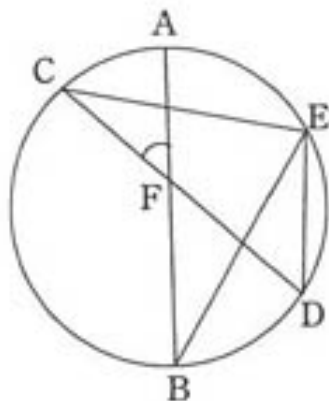
(5) 2次方程式 $\frac{(x+2)(x-2)}{2} = x(x-2)$ を解け。

(6) 反比例を表す関数 $y = \frac{a}{x}$ のグラフが点 $(-3, 4)$ を通る。この関数について， x の値が2から4まで増加するときの変化の割合を求めよ。

- (7) 数学のテストで、35人の生徒が受験したクラスの平均点がちょうど70点であった。このクラスのテストの結果について、正しく述べたものを次の①～④からすべて選び、番号で答えよ。

- ① 70点を取った生徒の人数が最も多い。
- ② 合計点は2450点である。
- ③ 18位の生徒が70点を取ったとは限らない。
- ④ 71点を取った生徒は必ず17位以内に入っている。

- (8) 下の図において、弦ABは円の直径であり、円周上の点C, D, Eは、弧の長さについて $\widehat{CA} : \widehat{AE} : \widehat{ED} : \widehat{DB} = 2 : 3 : 3 : 3$ を満たす。弦AB, CDの交点をFとするとき、 $\angle CFA$ の大きさを求めよ。



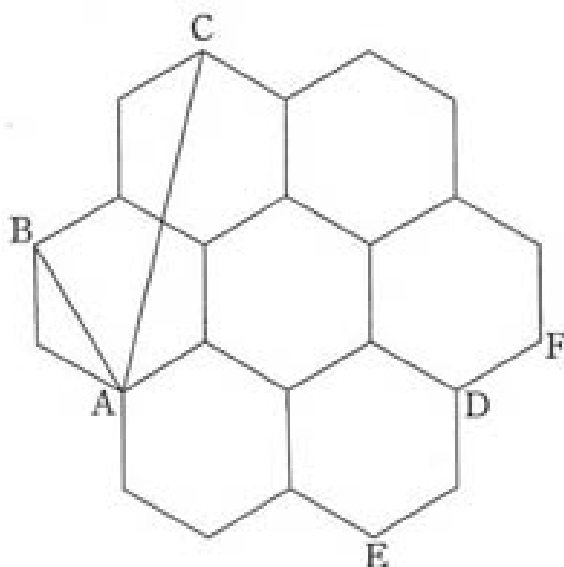
- (9) 相似な3つの三角形X, Y, Zがある。XとYの面積比は2:3であり、YとZの相似比は5:2である。このとき、XとZの相似比を求めよ。

- (10) 底面の半径が5 cm、高さが12 cmである円すいの表面積を求めよ。

2 ある商店で、商品 A に 1 個 100 円の定価をつけて 3 日間で 500 個売り、37500 円の利益を得る計画を立てた。1 日目は定価で x 個売れた。2 日目の午前は定価で y 個しか売れなかったため、午後は定価の 2 割引きで売ったところ、午後だけで 1 日目の 2 倍の個数が売れた。また、午前と午後を合わせると、2 日目は 1 日目より 120 個多く売れた。3 日目は最初から定価の 4 割引きで売り、その日のうちに完売した。3 日間で商品 A を 500 個売って得られた利益が 25660 円であったとき、次の問いに答えよ。ただし、消費税は考えないものとする。

- (1) 商品 A の 1 個あたりの原価を求めよ。
- (2) 商品 A の 3 日間の売り上げ総額を求めよ。
- (3) x , y の値を求めよ。

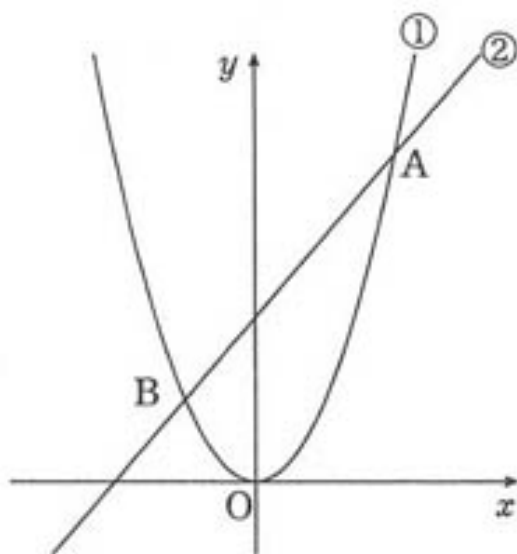
3 下の図のように、1 辺が 6 cm の正六角形を並べた。このとき、次の問いに答えよ。



- (1) 対角線 AB の長さを求めよ。
- (2) 線分 AC の長さを求めよ。
- (3) $\triangle ACD$ の面積を求めよ。
- (4) $\triangle ACD$, $\triangle ACE$, $\triangle ACF$ を面積が大きい順に並べよ。

4 下の図のように、放物線 $y = \frac{1}{2}x^2 \dots \textcircled{1}$ と直線 $y = x + 4 \dots \textcircled{2}$ が2点 A, B で交わっている。点 P は x 軸上であって、 $\triangle PAB$ は $PA = PB$ の二等辺三角形である。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 2点 A, B の座標をそれぞれ求めよ。
- (2) 点 P の x 座標を求めよ。
- (3) $\triangle PAB$ を x 軸のまわりに1回転させてできる立体の体積を求めよ。
- (4) 大, 小2つのさいころを同時に投げて、出た目の数をそれぞれ p, q とする。点 $C(p, q)$ が放物線 $\textcircled{1}$ と直線 $\textcircled{2}$ で囲まれた部分(周上の点は除く)に含まれる確率を求めよ。



5 ある小学校のバスケットボール部に入部したい太郎さんと次郎さんの会話である。

太郎さん：昨日、日本対フィンランドのワールドカップの録画を見たら、早くバスケット部に入部したくなった。

次郎さん：すごい試合だったもんね。でも、ルールはあまり分からないけど、大丈夫かな？

太郎さん：大丈夫だよ。なんとかなるはず。

次郎さん：得点はゴールに入れたら2点だったかな？

太郎さん：1点のときもあるよ。

次郎さん：小学校の試合では1点と2点があるんだね。

太郎さん：だから、試合での総得点が奇数になることもあるんだ。

次郎さん：総得点が3点になる方法は、何パターンあるかな？

太郎さん：3パターンだね。1点ずつ3回入れる方法。それと、先に1点入れて、次に2点入れる方法。そして、先に2点入れて、次に1点入れる方法だね。

次郎さん：じゃ、総得点が5点になる方法は何パターンある？

太郎さん：ちょっと待ってね。書いてみるから……、分かった。(ア)パターンだね。

次郎さん：そんなにあるんだ。総得点が6点や7点になる方法は何パターンある？

太郎さん：規則性がありそうだけど……。思いつかないから、数えてみると、総得点が6点になる方法は(イ)パターンで、総得点が7点になる方法は(ウ)パターンだ。

次郎さん：計算早いね。そういえば、兄ちゃんが中学校のバスケット部だけど、この前、家で3点を決めたって言ってたよ。

太郎さん：中学校の試合では1点、2点、そして、3点があるんだ。3点は遠いところからゴールを決めないといけならしい。

次郎さん：じゃ、最後の質問。中学校の試合で総得点が7点になる方法は何パターンある？

太郎さん：難しい。でも、書けばなんとかなるはず。

次郎さん：よく計算できるね。

太郎さん：(あ)パターンだ。

次郎さん：同じ総得点でも、色んな得点パターンがあるんだね。

このとき、次の問いに答えよ。

(1) (ア), (イ), (ウ) の値を求めよ。

(2) (あ) の値を求めよ。

1	(1)	$-\frac{7}{60}$	(2)	$-2x^4y^5$
	(3)	$x = 3$	(4)	$24\sqrt{6}$
	(5)	$x = 2$	(6)	$\frac{3}{2}$
	(7)	②, ③	(8)	50°
	(9)	$5 : \sqrt{6}$	(10)	$90\pi \text{ cm}^2$

受験番号

2	(1)	25 円	(2)	38160 円
	(3)	$x = 84$, $y = 36$		

3	(1)	$6\sqrt{3}$ cm	(2)	$6\sqrt{13}$ cm
	(3)	$126\sqrt{3}$ cm ²	(4)	$\triangle ACF, \triangle ACD, \triangle ACE$

4	(1)	$A(4, 8), B(-2, 2)$	(2)	$x = 6$
	(3)	200π	(4)	$\frac{1}{4}$

5	(1)	(ア)	8	(イ)	13	(ウ)	21
	(2)(あ)	44					